

業務内容質問回答表

業務名： 橋梁包括維持管理に向けた点検計画設計業務

番号	質問事項（質問内容）	回答事項（回答内容）
1	<p>◆仕様書 7. 業務内容 7.1 橋梁委託点検 (2) 定期点検 2) 担当技術者について 「健全性の診断」を行うにあたり管理技術者が現場に常駐できない場合には、以下のいずれかの要件を満たす担当技術者を配置すれば、管理技術者に代わり現場で点検・診断を行うことができると考えてよいでしょうか、それとも両方の資格を満たす必要があるでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・管理技術者と同等の資格を有する者 ・公共工事に関する調査及び設計等の品質確保に資する技術者資格登録簿（別紙3-2）に記載のある資格のうち、橋梁（点検、診断）に関する資格を有する者。 	<p>いずれかの要件を満たす担当技術者を配置してください。</p>
2	<p>①三笠橋について、JR跨線部も本業務の対象に含まれるかご教示ください（JRへ点検を委託されているか）。</p>	<p>JR跨線部の点検は、昨年度にJRが行っています。</p> <p>本業務では、跨線部を除いた範囲の点検を行い、JRが作成した跨線部の点検結果と合わせて全体の判定を行います。</p>
3	<p>②長寿命化計画策定にあたり、データ分析と劣化予測式作成等、道路管理者が指定する使用ソフトまたはシステムはございますか。</p>	<p>指定するものではありません。</p>
4	<p>③一丁田橋の緯度・経度について、記載内容に誤りがあるように見受けられますので、ご確認ください（金郷橋の緯度経度が記載されていると想定されます）。</p>	<p>仕様書内の橋梁点検計画表の一丁田橋の緯度・経度については転記ミスとなります。</p> <p>正しくは、緯度34.23194，経度132.12750 となります。</p>

業務内容質問回答表

業務名：橋梁包括維持管理に向けた点検計画設計業務

番号	質問事項（質問内容）	回答事項（回答内容）
5	<p>公募型プロポーザル方式説明書P7 6. 提出書類及び提出期限等 (5)技術提案書等の留意事項 ①基本事項 様式5～様式12 を基に作成するものとし、書式はフォントをMS 明朝体、文字サイズは11 ポイント以上とする。 と記載がありますが、書式の制約は本文が対象となり、図表を用いる場合、図表内のフォント、文字サイズについては制約が無いと考えてよろしいでしょうか。</p>	<p>図表については、書式の制約はありません。</p>
6	<p>①見積書 内訳書について 「橋梁長寿命化修繕計画策定」ですが、説明書P.1 の表ではR9 年度に「一式」計上されていますが、特記仕様書P.1 の5.業務概要ではR9～R10 年度と記載されていてR10 年度に精算と記載されています。 見積書作成においては、9 年度、10 年度ごとの作成になるか。9 年度分のみでの作成のどちらになるのでしょうか。</p>	<p>見積書の作成においては、年度ごとの作成ではなく、「橋梁長寿命化修繕計画策定」に必要な一式の見積書を作成してください。</p>
7	<p>②橋梁補修設計について 仕様書7.2 の補修設計対象は5 橋と記載あるものの、R9 点検対象橋梁のうち補修設計対象橋梁は4 橋しか記載されておらず、補修設計対象の橋梁数が整合していない気がしております。 (前提として、特記7.2 には、補修設計対象の橋梁はR9 年度に定期点検を行う橋梁と記載されています) 残りの1 橋は包括業務で実施する定期点検ではなく、職員点検により実施する橋梁の可能性が考えられますが、いかがでしょうか。</p>	<p>補修設計対象の5 橋のうち1 橋については、職員点検を実施している橋が対象となります。</p>